



愛美会ニュース



愛媛県四国中央市上分町乙8-2 TEL 0896-56-2333

<http://www11.plala.or.jp/aibikai/>

| | |
|----------|------|
| 介護老人福祉施設 | 樋谷 荘 |
| 介護老人保健施設 | アイリス |
| ケアハウス | 虹の里 |
| グループホーム | 虹の里 |

神田施設長就任挨拶



愛美会本部 部長 神田達郎
虹の里 施設長

社会福祉法人愛美会にお世話になり、早3ヶ月が経過しようとしています。

5月の初旬に社会福祉法人経営の現状と課題ということで、ロフォス湘南で、中央福祉学院主催の研修を受けて参りました。

研修を受けてある程度は予想していましたが、現在の社会福祉法人の置かれている環境は厳しいものであると感じました。

国から「施設管理型から法

人経営への転換が出来ないと
ころは、退出を」というス
タンスのようでありますし、
民間からはイコールフッテイ
ング論を根拠に、社会福祉法
人の与えられていた優遇制度
に異を唱えている状況下のこ
とであります。

この環境の中で、愛美会が
生き残るには2つの壁がある
と考えられますが、ひとつは
他の社会福祉法人との競争、
もう一つは民間いわゆる営利
企業との競争に打ち勝たなけ
ればなりません。そこで、我
々は何を指すかになります
が、優れた戦略性をもった経
営と、施設等で、今以上、質
を高める以外に方法はありま
せん。

今後は、このことを常に頭
に入れて日常の業務にまい進
すると同時に、具体的に何を
すべきかを考え、実行に移し
たいと考えていますので、よ
ろしくお願い致します。

入社3ヶ月を過ぎて、私達は？



管理栄養士 寶地 春菜

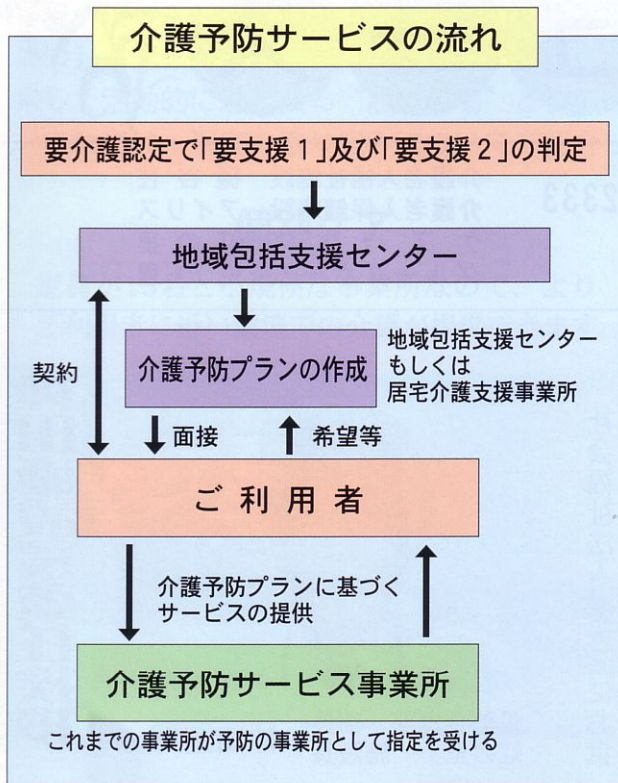
入社して早3ヶ月が経ち、自
分の視野も少しずつ広がってき
ました。

入って間もない頃は、何をや
っても難しく感じ、戸惑うばか
りでしたが、徐々に出来るよう
になり、毎日積み重ねることの
大切さを感じます。

まだ自分の仕事を作業として
しか出来てない部分が多いので、
栄養・献立管理という自分の仕
事の延長上にあるご利用者の姿
調理場の作業風景が分かったと
き、仕事の意味や責任をとても
感じます。

調理場、フロアーなどの現場
とより密接につながった仕事が
出来るように、これからも頑張
ってまいります。

介護予防サービスが始まりました！



本年4月から、四国中央市でも介護予防サービス(新予防給付)が開始されました。4月以降で「要支援1・要支援2」の認定を受けた方は手続きや利用の仕方、サービスの内容や費用が変わります。

大きく変わる点は、介護予防プランを作成するために「地域包括支援センター」と契約が必要だということです。

契約ができれば、地域包括支援センターか、地域包括支援センターから委託を受けた居宅介護支援事業所が、面接を行った上で計画を立てます。

この計画に沿ってこれまで受けていた訪問介護や訪問看護、訪問リハビリテーションなどのサービスも介護予防サービスとして受けることができます。

樋谷荘の様な通所介護(デイサービス)等も引き続き利用が可能ですが、通所介護であれば1箇所だけ事業所を選択することになり、利用回数もある程度目安が設定されています。

通所サービスは、料金も月単位の包括制(何度利用しても同じ)になりますが、その他のサービスの利用も合わせた利用限度額も変更になっていますので、詳しくは担当の介護支援専門員にお尋ねください。

介護予防サービス(新予防給付)の考え方は、廃用症候群とって、安静にして使わないことで身体が次第に衰えて行くのを防ぐことです。

気持ちを起こし、生活を活発にするサービスを受けることで、心身の状態を改善し、要介護状態にならずに自分らしい生活を続けることが可能になります。

樋谷荘の通所介護(デイサービス)では、介護給付、新予防給付、地域支援事業の介護予防デイと3段階の受け入れを行い、通所をご利用の皆様を一貫してサポートさせていただきます。

そして、今後も皆様楽しく、生きがいをもってご利用いただけるよう心を込めたおもてなしを行ってまいりますので、どうぞご利用下さい。

介護予防サービスのお問合せは
☎56-6888
 担当：介護支援専門員 保利まで

要介護区分の変更

| これまで | ➡ | 本年4月から | |
|-----------------|---|--------|-------|
| 非該当 | | 非該当 | 地域支援 |
| 要支援 (経過的要介護) | ➡ | 要支援1 | 新予防給付 |
| | | 要支援2 | 新予防給付 |
| 要介護1 | | 要介護1 | 介護給付 |
| 要介護2 | | 要介護2 | 〃 |
| 要介護3 | | 要介護3 | 〃 |
| 要介護4 | | 要介護4 | 〃 |
| 要介護5 | | 要介護5 | 〃 |



ケアハウスってどんなところ？

去る6月1日、ケアハウスでは入居されている皆さんと一緒に開設記念日をお祝いしました。早いもので、平成10年6月1日に開設しまして丸九年が経過し、いよいよ10年目を迎えることとなりました。今回は、ケアハウスについて誤解されているところがあり、Q&A方式でよく間違えられる事についてお答えしましたが、今回はケアハウスがどんな所で、どのような方が利用されているのかを改めて紹介したいと思います。



1日3食、朝・昼・夕とお食事を提供しています。食堂入り口には、1週間の献立表を掲示しています。



4F大浴場です。川之江が一望出来るように、見晴らしの良い4階に作りました。のんびりと景色を楽しみながらの入浴も格別です。

対象者

☆60歳以上の方で、一人暮らしやご夫婦だけの生活で、食事やお風呂の準備に困っている方



対象者

☆高齢の為、掃除や洗濯、買い物といった家事に困っている方。



費用は？

☆所得に応じて変わりますが、月々約8万円～約12万円の間です。



1F食堂奥には、売店があります。現在、週2回(火・木)に営業しております。又、月に1度、ショッピングに出掛けます。



同じ4Fには、コインランドリーがあります。あまり見かけない洗濯機だと思いましたが、操作は簡単で誰でもすぐに使えます。

いろいろなクラブ活動や行事を通し、交友関係が広がります。



天気が良かったので、三島の運動公園にバラを見に行きました。急だったので12名の参加でしたが皆さん喜ばれました。

対象者

☆自宅で一人淋しい思いをしながら生活している方
☆持病がある為、夜中、トイレに行くのに困っている方



ご心配な事がある方は、是非一度ご相談下さい。



園芸クラブの様子です。玄関前のプランターは全て入居者の皆さんと職員で植えています。是非一度見にいらして下さい。

お問合せ先 ☎58-0012 担当:児山まで

デイ・サービスセンター「むらまつ」開設後三ヶ月を経て…

夏も近づき、木々の緑が心地よい涼しさを与えてくれます。デイ・サービスセンター「むらまつ」も開設から早3ヶ月が経過しました。地域の皆様の温かいご支援・ご協力もいただき、楽しく活動的に過ごせる“憩いの場”として、すこしずつ花開いています。

それでは、現在の取り組みについてご紹介します。

個別ケア

定員が15名と小規模な事業所なので、よりご利用者に近い環境での介護が提供できます。



外出行事

うどんツアーを企画し、香川県まんのう町「やました」、琴平町「宮武」等、行列の出来る人気店に出掛けました。



野菜づくり

手作りで作った畑で、きゅうり・なすび・ピーマン・トマト等を栽培しています。昼食時には、採れたての野菜に舌鼓。



むらまつり体操・フットケア・貯筋体操

(筋肉を貯め込む予防体操です)

専門の研修を受けた職員が、介護予防の体操を行い、身体の機能維持・向上を目指しています。



“家にこもらない”をモットーに活動的な取り組みを積極的に行い、ご利用者の“生きがいの1つ”になれるよう、様々な企画を行っています。

皆様、是非1度足を運んでください。楽しいひとときを私達と一緒に過ごしてみませんか？

体験利用希望者受付中!!

体験利用希望者の方がおられましたら、お気軽にご連絡・ご相談下さい。

● 連絡先
〒799-0401 愛媛県四国中央市村松町781-1
電話 (0896) 28-8226
担当 星川